

まちのトレジャーハンティング@松江の補足説明

「まちのトレジャーハンティング@松江」は、参加者がグループに分かれて実際に松江のまちを歩き、まちに眠るお宝(資源や魅力)を発見し、その活用方法などを提案するワークショップです。

次年度以降は、まちのトレジャーハンティングにおいて提案された、まちの未来像を踏まえつつ、実際の遊休不動産を題材に事業プランを遊休不動産の所有者に対して提案する「リノベーションスクール」の実施を目指しています。

これらの取り組みを進めることにより、「リノベーションまちづくり」の機運を高めていきます。

※リノベーションまちづくり

空き家や空き店舗などの遊休不動産を新しい方法で再生・活用し、生まれ変わった遊休不動産を核に、まちを連鎖的に変えていくことで、地域の課題を解決し、エリアの価値を向上させる取組。

※まちのトレジャーハンティング

まちの未来像を探るために、まちに眠る空間・人・文化・歴史などの資源＝「お宝」を見つけ出し、その活用策を提案するフィールドワーク

※リノベーションスクール

まちの未来像を見据えながら、実際の遊休不動産を題材に有効な再生案(事業プラン)を考え、遊休不動産の所有者に提案するフィールドワーク